

彼は、私にこう答えた。これは、ゼルバベルへの主のことばだ。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって』と万軍の主は言われる。

ゼカリヤ書 4章6節

ペルシャ王クロスによりバビロン捕囚からエルサレムに帰還した時の政治的リーダーがゼルバベル、宗教指導者がヨシユアでした。彼らはエルサレムを再建しようと努力しますが、復興を喜ばない近隣の住民の妨害や生活が第一と考えた帰還民の自己中心的な態度のゆえに、基礎が据えられた神殿再建の工事は頓挫していったのです（エズラ4・5章）。ゼルバベルは自分の力のなさに落胆したと思います。しかし、神はそんな彼に、あなたの力ではなく聖霊によって成

し遂げるのだと語ってください、彼は立ち上がる事が出来たのです。

神殿の再建にはペルシャ王の後ろ盾があり、それを最大限に利用しようという考えがありました。権力によって業が進むという事も事実です。しかし、権力に頼る、或いは自分が権力者になって人を支配するとう誘惑には警戒すべきです。

更に、イスラエルの民は自分たちの資金力の不足、能力の不足、反対勢力への力不足のゆえに落ち込んでいました。「能力によら

ず」という言葉は、自分の力量・見識・経験などに物を言わせて物事を進める能力・実力主義に対する警告でもあるのです。神の霊が絶えず私達の心に注がれ、その霊の導きと助けによってのみ御業が進むということとを覚えてほしいものです。

キリスト教会の始まりも、まさに、この世的に言えば権力も能力もない一握りの人々からはじまりました。しかし、聖霊なる神様が臨んでくださることによって全世界へ広がっていききました。聖霊なる神様の力は、今も、求める人々に注がれます。そして「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって」という世界を体験することが出来るのです。

【報告 消息】

・林修養生 丸一週間の沼津シオンでの実習奉仕を終えて戻りました。沼津では、礼拝での証し、祈禱会では初めての説教奉仕、子ども集会の担当や小学校前でのチラシ配布などなど、様々な働きに携わり貴重な経験ができました。

9月未まで蒲田で過ごし、10月より聖宣神学院での学びに戻ります。

■9月13日礼拝出席者数 報告

(重複出席者数は除いています)

第1礼拝 28名

第2礼拝 29名

小学科礼拝 小3名 中高2名

■創立86周年記念感謝献金

26名 162,000円

(9/13現在)

教会の創立記念を覚えてお加わりください。日頃からの皆様の尊い献金に感謝致します。

■次週 礼拝説教箇所「箴言」

箴言のキーワードは「知恵」です。それは神の知恵であり、「キリスト」と置き換えて読んでも良いと言われます。ある書籍には次のように書かれています。

「箴言は、『天から地に与えられた人生の案内書』であると言えます。箴言の与える指針や警戒は、人生のあらゆる領域にわたっており、その中には、神との関係、個人的な品徳、さまざまな家族関係のあり方、友人・隣人・反対者・富者・貧者などとの社会的関係、など日常生活の具体的な問題がほとんど網羅されています。本書にも、前後に脈絡のある一連の格言が集められている部分もありませんが、大部分は一句一句が独立した格言集の形体をとっています。」

(「わが足のともしび」渡辺勝弘著)

31章で構成されているため、1日1章ずつ読むことを勧める人もいます。

■教会メールアドレス

zion@am.wakwak.com

メールには必ずお名前をご記入ください